

(様式4号)

まちづくりアドバイザー派遣結果報告書

令和 7年 9月 3日

茨城まちづくりセンター
運営委員長 殿

報告者(主催者) 輝く街づくり推進「石町の会」

まちづくりアドバイザー派遣制度運営要項第6条の規定に基づき、次のとおり報告します。

実施日時	令和7年8月28日(水) 13時00分から16時30分
主催者の名称	輝く街づくり推進「石町の会」
講演会等の名称	地域住民とつながる・子供とつながる実施可能な企画について
アドバイザー氏名	藤原 美江氏
実施場所	会場名 宮田紙店内
参加者数	16名
講演内容(具体的に詳しく記入して下さい。)	
【演題】地域の子供とつながる「まちなか歴史探検すごろく大会」	
【内容】子供参加について:夏休みであり、大勢の参加を予想していたが、猛暑と宿題等で、参加人数は9名になってしまった。当初は、街を歩き子供達に絵を描いてもらう計画でしたが、猛暑で危険なため、写真で用意し室内のみで実施。子供9名(1年~6年) 当会7名と講師	
【進行詳細】	
長いテーブルいっぱい到手書きの地図を用意した。子供達は、サイコロ作りからスタート。	
① 用意した紙にサイコロの形を書き、ハサミで切り四角の箱を作った。	
② 四角の箱に目となる数を和紙で四角に切る。「1」は2cm角、「2~6」は1cm角。	
③ 出来上がった6cm角の箱に切った和紙を貼り、サイコロ完成。	
④ サイコロを振って、得点の所まで進む。	
⑤ 進んだ先の施設などの説明を、当会の参加者が行い、子供との交流を楽しんだ。	
⑥ 参加のご褒美に、古典的な機械でかき氷を提供し、喜ばれた。	
★今後について	
用意した長テーブルにいっぱいの地図に、子供たちは元気にサイコロを振ってくれたが、施設の名称が難しく、文字にルビ。さらに、「神社仏閣・文化施設・公共施設・商店・医療機関」の色分けをするとわかりやすいと助言をいただいた。さらに、川や森・樹木など「その他」も加えてはどうかとも指導を受けた。	
★すごろく遊びは正月の遊び、次回は冬休み中に実施。改めて11月に、街散策を試みる。	

感想など

古河は、宝がいっぱい。特に当地は江戸時代に栄えた街。

昭和20年代までは大勢の買い物客でにぎわい中央通り商店会の名称であった。しかし、社会構造の変化や消費者ニーズの変化などで街も変わった。昔から祭りは現在も盛んに実施。祭りが盛んな街は発展すると、講師の方から言われた。

当会は、祭りのたびに軒下店を作り、子供達と一緒に楽しんでいる。子供達に街の楽しさを伝えるべく、これからも頑張ります。

実施状況写真

